

2026年
春夏号
第57号

鹿反ばん



奈良の鹿愛護会は、鹿と人が共生するまちづくりのために保護活動に取り組んでいます。

文章・画像等の無断転用はお断りします

1. トピックス

◆鹿苑公開展示リニューアルオープン!

「鹿の道(しかのみち)~1300年続く鹿と人の歩み~」一般公開開始

鹿苑見学通路をリニューアルし、『鹿の道(しかのみち)~1300年続く鹿と人の歩み~』と題して2026年2月28日(土)に一般公開を開始いたしました。

今回のリニューアルは、野生動物である「奈良のシカ」と人間とが1000年先も共存できるよう、「奈良のシカ」を取りまく現状への理解、鹿と人間との適切な距離感、野生動物に対して敬意を持って見守る大切さなどを伝えることを目的とした『鹿ミュージアム』への第一歩として公開いたしました。

なお、公開展示では、鹿との共存で起こる様々な問題と解決に向けた取り組み、ケガなどで保護されている鹿や、様々な要因で一時的に収容されている鹿も合わせて見学いただけます。

皆さまのお越しをお待ちしております。

「鹿の道」は(一財)奈良の鹿愛護会の展示スペースです。

■開館 10:00~16:00
年中無休(※臨時休苑あり)

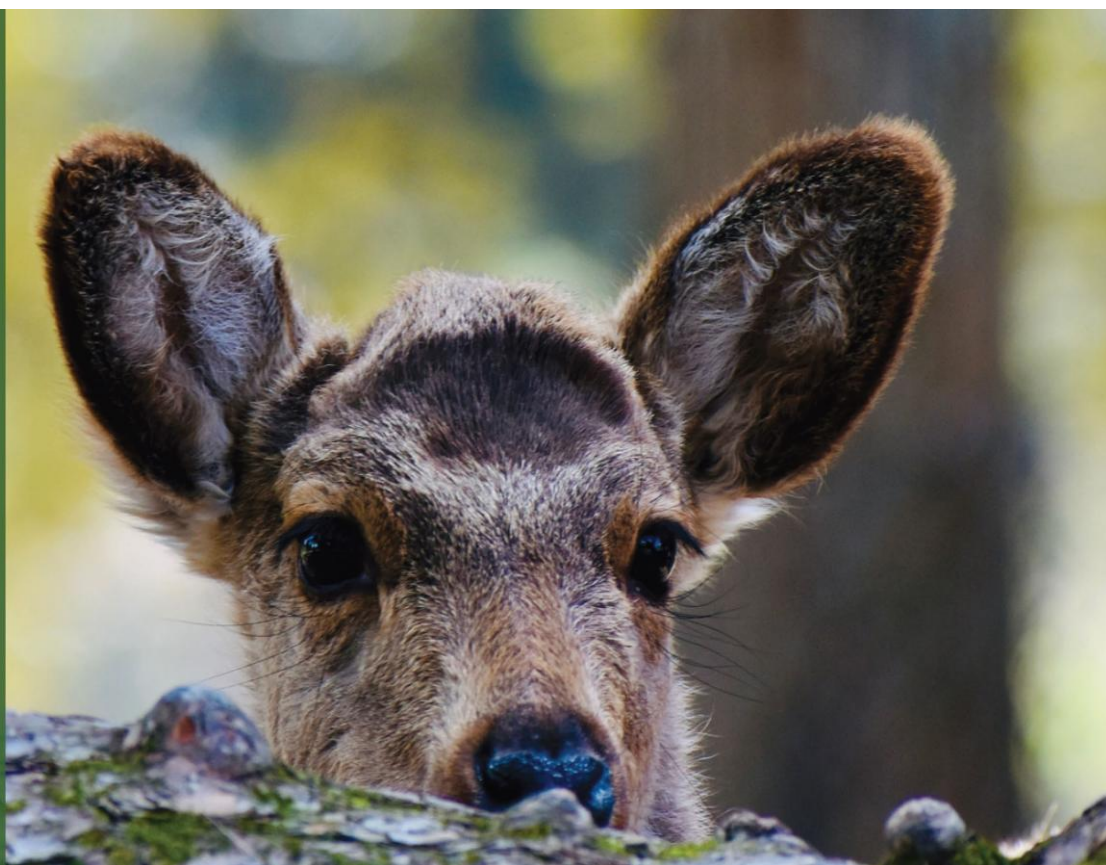
■料金 無料
※鹿苑協力金1人100円(任意)



鹿の道

shika
no michi

千三百年続く鹿と人の歩み



発行:一般財団法人奈良の鹿愛護会
〒630-8212 奈良県奈良市春日野町160番地1
TEL0742-22-2388 <https://naradeer.com>



2. イベント・お知らせ

◆第17回 国の天然記念物「奈良のシカ」保護啓発ポスターコンクール開催

『人と野生動物(奈良のシカ)がより良く共存・共生する為に私たちにできることは何か』を考えることを目的として、全世界の小学生を対象に、2025年8月1日~9月30日を募集期間として「奈良のシカ」保護啓発ポスターを募集しました。

多数の応募の中、厳正な審査を行った結果25名が入選され、2025年11月30日に奈良県立図書情報館において表彰式を執り行いました。

また、2025年12月1日~12月12日に奈良公園バスターミナル エントランスホールにて2026年3月9日~3月13日に奈良市役所 正面玄関にて入選作品の展示会を行いました。ご多用の中お越しいただいた方々には、厚く御礼申し上げます。

2026年も同じく小学生を対象にポスターコンクールの開催を予定しておりますので、奮ってのご応募お待ちしております。詳細は決まり次第HP等で発表いたします。



【表彰式】



詳しくはこちら



奈良の鹿愛護会
会長賞

◆今年度は『母子鹿一般公開』は開催いたしません

2025年に奈良公園にデビューした子鹿334頭のうち鹿苑内で誕生した子鹿は64頭と、その大半が奈良公園内でたくましく生み育てられています。そのことから、**今年度は例年公開の『母子鹿一般公開』は開催を中止し、自然環境下での子育てを見守ることとなりました。**

なお、鹿苑公開展示をリニューアルオープンしたことに際し、ケガなどで収容されている鹿や農業被害で一時的に収容されている鹿などについては、鹿苑見学通路よりご覧いただけます。

※奈良公園内で母鹿や子鹿に出会う機会が多くなると思われますが、見守る際には、以下の点に**厳重**にご注意ください。

【注意点】

○子鹿に近付かない!

母鹿は母性本能が強く、人が子鹿に近づいたりするだけで猛烈な勢いで攻撃してきます。公園内で子鹿を見つけても、決して近づかず適切な距離感でそっと見守ってください。

○決して子鹿に触らない!

人の匂いがつくと、母鹿がお乳を与えなくなる(=育児放棄する)ことがあります。



鹿苑公開展示「鹿の道」の様子

◆2026年度からドングリのご寄付は奈良県内の方に限定させていただきます



2025年度の報告
(2026年1月まで)
総計18トン

当会ではこれまで、鹿苑で保護されている鹿の飼料の一部として、全国の皆さまからドングリのご支援をいただいております。

これまでは、農業被害を何度も起こした鹿は鹿苑に長期間収容することとなっておりましたが、外部に農業被害防止用の柵の設置も進み、徐々に奈良公園に鹿が戻る事となりました。そのため、鹿苑内の鹿の頭数も大幅に減少してきており、飼料用としてご寄付いただいていたドングリについても、必要な数量が減少してまいりました。

これまで県外からも多くのご寄付をお寄せいただき、皆さまの温かいご支援に深く御礼申し上げます。

◆2026年度から「牧草協賛金」ご寄付の募集を中止させていただきます

長らくご支援いただいております「牧草協賛金」のご寄付に関しましても、ドングリ同様に上記の理由にて飼料用牧草の必要量が減少したため、2025年度をもって終了いたします。

今後は「鹿ミュージアム協賛金」を創設し募集いたしますので、皆様の温かいご支援を賜れましたら幸いです。詳細は「ご支援のお願い」ページに記載しておりますので、是非ご覧下さい。

◆『鹿の角きり』

奈良の秋を彩る伝統行事「古式 鹿の角きり」は、昨年度から
11月開催へと変更になりました。
迫力ある儀式と鹿たちの躍動を間近で実感できる貴重な機会です。
ぜひ一度、奈良ならではの歴史文化に触れてみませんか。

「古式 鹿の角きり」

📅 2026年11月7日(土)・8日(日) ※雨天中止

🕒 時間 11:45~15:00(最終入場14:30)

📍 場所 鹿苑 角きり場

🎫 観覧料 大人1,000円 小学生500円 (税込)



詳しくはこちら



◆『鹿寄せ』(無料鹿寄せ情報)

鹿寄せは、ナチュラルホルンの音色で鹿を呼び寄せる奈良の風物詩として親しまれています。
自然豊かな場所でご予約不要・**無料**でご観覧いただける日程は以下の通りです。

「なつの鹿寄せ」※開催日程は、諸事情により変更する場合がございますので予めご了承下さい。

📅 2026年7月19日(日)~9月27日(日) 期間中の**毎週日曜**
(※9月6日を除く)

🕒 9:00開始(1日1回のみ) ※小雨決行・荒天中止

🏠 主催 公益社団法人 奈良市観光協会



※【鹿寄せ価格改定のお知らせ】

当会では**上記鹿寄せとは別に**、お客様にご予約いただいて1日1組限定で鹿寄せを提供しておりますが、昨今の経済情勢から現行価格でのサービス提供が難しく、以下の内容にて価格を改定させていただきます。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

・価格改定実施日 : **2026年4月1日(水)から**

・対象商品 : 「鹿寄せ」

・価格 : <旧価格>25,000円 ⇒ <新価格>**30,000円**



詳しくはこちら

3. 鹿と人とのトラブル

近年、鹿に野菜やパンくずなど鹿せんべい以外の食べ物を与える人が増えた結果、自然界における頭数調整機能が失われつつあり、奈良公園に生息する鹿の頭数は増加の一途をたどっています。

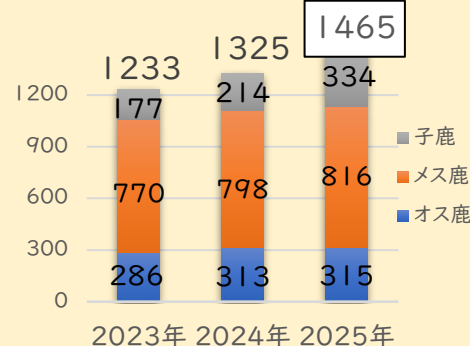
鹿の頭数が増えたことで奈良公園内が過密状態となり、十分な食べ物を求めて公園外へ出る鹿も増えています。中には移動先に住み着いてしまう鹿もあり、その結果、周辺の田畑や庭木が食べられてしまう「食害」が深刻化しています。

また、農作物や植栽が被害を受けるだけでなく、地域の方々の人身事故なども懸念され、生活にも影響が及んでいる現状があります。

奈良の鹿は長い歴史の中で大切に守られてきた存在です。

奈良公園を訪れる皆さまには、鹿と適切な距離感をとることや鹿せんべい以外を与えないことなど、正しい知識を持ち、適切な行動をとってくださいますようお願いいたします。

奈良公園のシカの頭数推移



発行：一般財団法人奈良の鹿愛護会

〒630-8212 奈良県奈良市春日野町160番地1

TEL0742-22-2388 <https://naradeer.com>



4. 生息環境保全活動

◆『美鹿(びか)の会 活動報告』

私たちの仕事は鹿の生息環境保全のためのゴミ清掃活動です。奈良公園内で見つかるゴミは、自販機の下、枝の上、幹の中やフェンスに挟まっているものなど見つけにくい場合があります。作業スタッフは、鹿が間違っってゴミを食べてしまうことを防ぐため、そのような場所のゴミも出来る限り見逃さないように取っています。作業スタッフは私生活でもゴミを集めるなど、日々の生活でも実践して取り組んでいます。

【奈良市手をつなぐ親の会・奈良美鹿の会 ちいさな小枝】



5. 関係機関との協働啓発活動

◆『「知ればできることがある？ 奈良のシカの過去、現在、未来」ができました』



「野生動物」でありながら1000年以上も人と暮らしてきた奈良のシカは、いま、近すぎる人との距離感、奈良公園のシカの増加などさまざまな課題に直面しています。

そもそも奈良のシカはなぜ特別な存在になったのか、これからも鹿と人が共存していくためにできることは何かなど、ライターのいわさきはるか氏が福島大学兼子伸吾教授と神戸女学院大学高木俊人専任講師に質問する形式で小冊子を作られました。

本小冊子を一読することで、奈良のシカの成り立ちや、奈良のシカを取り巻く問題などへの理解が深まることと存じます。

◆『鹿サポーターズクラブ 活動報告』



2025年10月、鹿サポーターズクラブは奈良公園バスターミナル2階へ移転しました。

奈良を訪れる方々に、野生の鹿と人との共生の大切さを伝える拠点として、会員の皆様と力を合わせ、丁寧な運営を行っています。

オープンに合わせて案内ボランティアも始動しました。内外のお客様との交流を楽しみながら意欲的に活動しています。

【鹿サポーターズクラブ事務局】



◆『奈良公園のシカ相談室 活動報告』

春は穏やかな季節ですが、奈良公園では出産期を迎えた母鹿による人身事故が増える時期でもあります。母性本能が強い母鹿は子鹿を守るため、人に対して攻撃的になることがあります。子鹿を見かけても決して近寄らず、遠くから見守ってください。

シカ相談室では、来訪者に鹿との正しい関わり方を伝える啓発活動を続けています。

1人ひとりの理解と行動が事故防止につながります。

鹿との適切な距離に、ご協力をお願いします。

【奈良公園のシカ相談室】

